

INFORMATION

T&D情報システム株式会社

2019年7月2日

日立ITユーザ会第56回大会論文にて、
当社従業員が特賞などを受賞しました。

日立ITユーザ会(*)主催の第56回大会論文(2019年6月6日~7日開催)にて、当社従業員が執筆した論文が特賞などを受賞しました。

(*)1964年5月に発足した日立グループのITサービスを利用するユーザによって組織・運営されている団体。
大手金融機関をはじめ、各種企業・学校・公共団体など全国で約1,100が参加。

■一般論文の部【特賞】

- 複雑化した生命保険システムのリノベーション
～アプリケーション開発の生産性向上の取組み～
・友井尚人職員、木村和浩職員、前田聡職員
(事業三部(執筆時所属、以下同様))

■若手チャレンジ(30歳未満を対象)論文の部【優良賞】

- 若手職員による業務改善の取組み
・北川翠職員、金野亮太職員、行廣鎮職員
(事業五部)

■受賞者のコメント

・論文では、大同生命における長年のシステム開発の積み重ねによるシステムの複雑化や、開発の生産性低下を課題として取り上げ、システムのシンプル化や類似システムの統合により、生産性を向上させる取組み「リノベーション」について執筆いたしました。

新たなことへ挑戦したプロジェクトであり、苦労も沢山ありました。開発に携わったメンバーの努力が、日立ITユーザ会の特賞と大同生命の社長賞のダブル受賞という形で評価されたことを嬉しく感じております。
(友井尚人職員)

・論文ではRPAを用いた業務改善の取組みをテーマに執筆いたしました。システムの知識が少なく苦労する点多かったですが、多くの方にアドバイスをいただき受賞することができました。論文を執筆することで、システムへの理解を深めることができました。また、読み手へ伝わりやすい文章構成を学ぶことができ、とても良い経験となりました。
(北川翠職員)



受賞論文発表
(横浜ベイシエラトン ホテル&タワーズ)



熱演中の友井職員

以上

本件に関するお問合せ先

T&D情報システム株式会社

経営企画部 経営総務課 048-825-6101